

# 刀と刀装

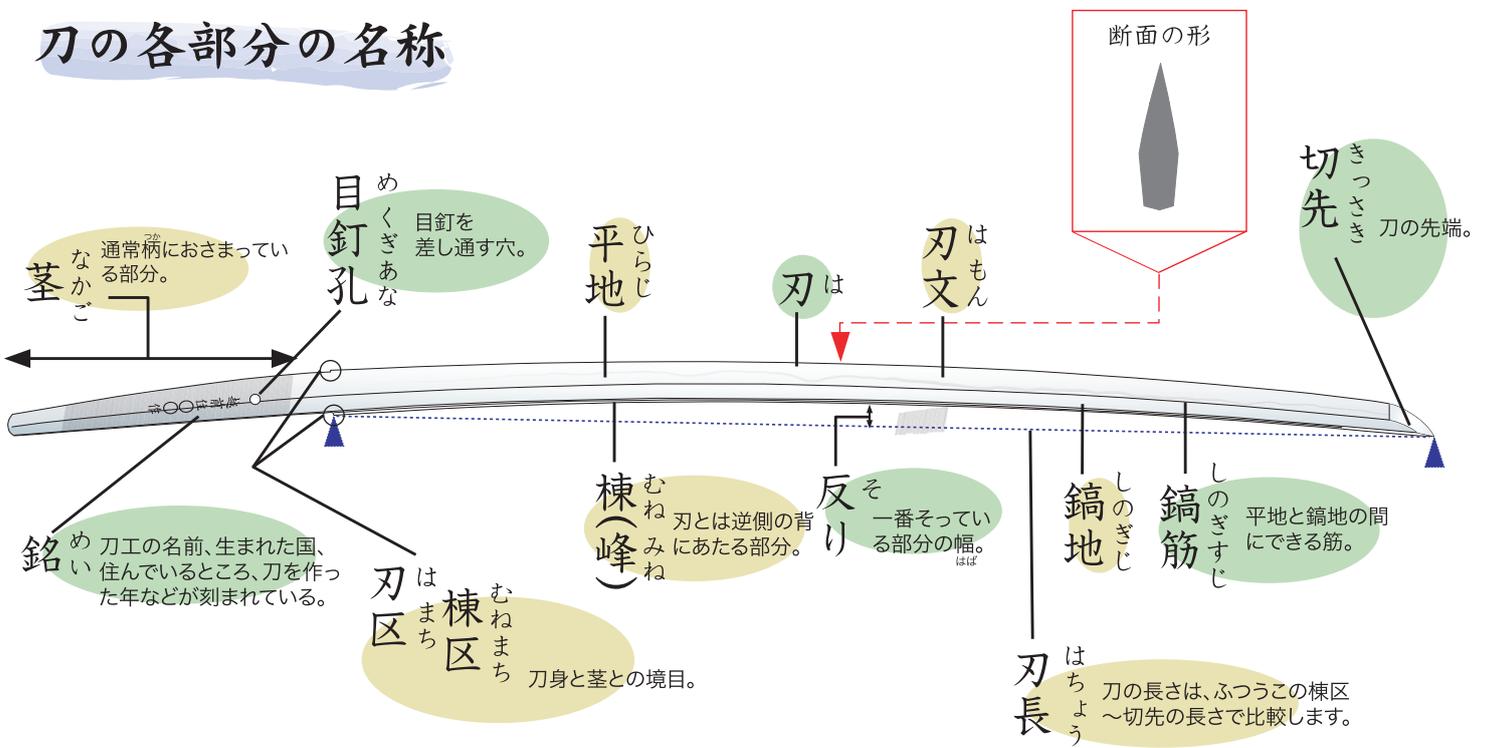
- 会場 1階 松平家史料展示室
- 会期
  - 【前期】9月14日より10月11日まで
  - 【後期】10月14日より11月23日まで
  - (休館日)10月3・4・5日、12・13日

古来、名刀として尊重されてきた刀剣には、その時々所有者がこれにふさわしい刀装を調べて、愛蔵もしくは重要な贈答の品としてきました。ですから名刀にはその由緒に見合った華麗な刀装が付属することが多いのです。今回は名門・越前松平家伝来の刀剣と刀装をはじめとして、県内の刀剣愛好家秘蔵の名品を一堂に集めました。時代を超えて私達の感性にもうったえかける美をご堪能ください。

**【展示資料一覧】** ※会期の途中で展示資料の入れ替えがあります。  
また、都合により予告なく展示内容が一部変更となることがあります。ご了承ください。

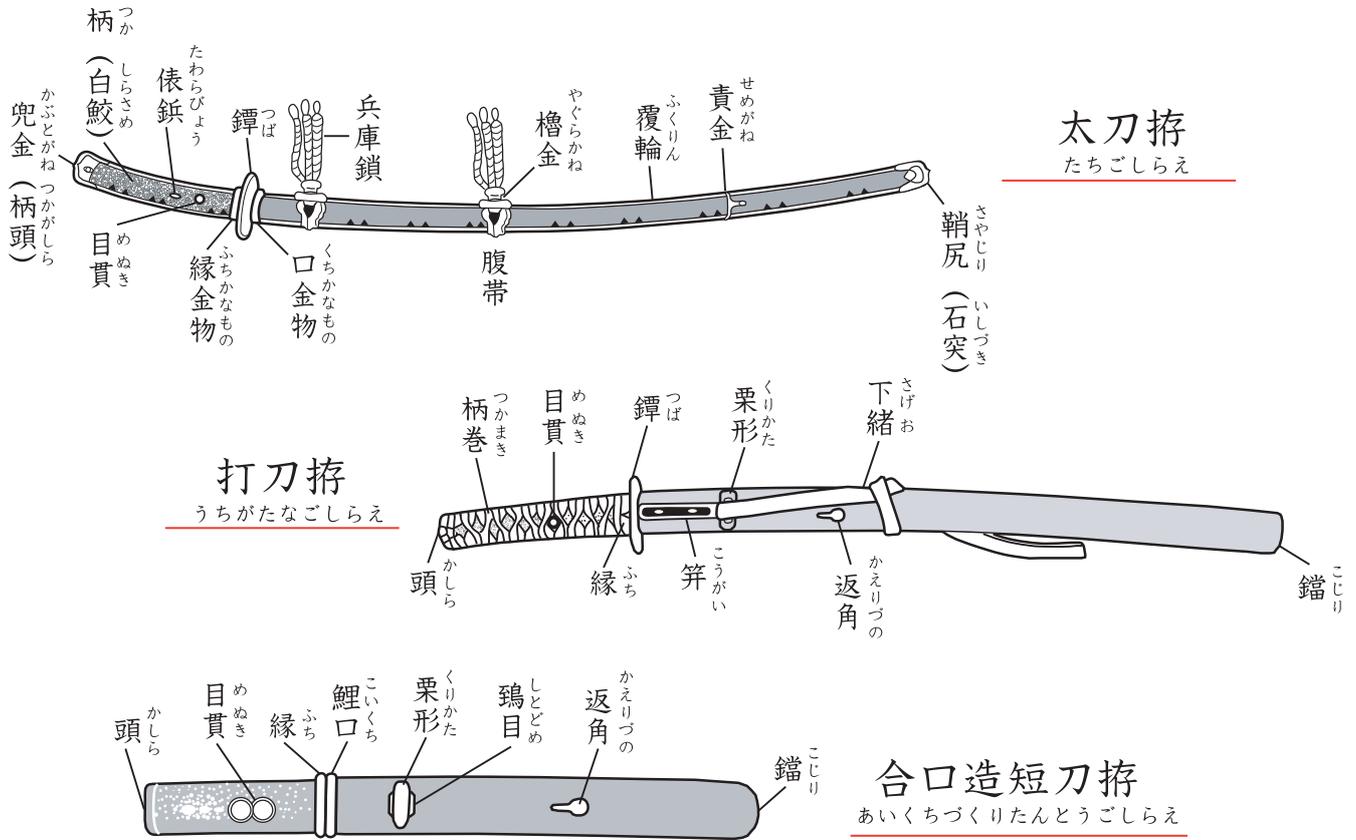
番号	名称	刃長 (cm)	時代	所蔵	展示期間	
					前期	後期
1	重要刀剣 太刀 無銘 (伝古一文字)	67.4	鎌倉時代初期	個人		
2	太刀 銘 末次	78.0	室町時代	個人		
2 附	糸巻太刀拵 (末次太刀附属)		江戸時代	個人		
3	脇指 無銘 (古宇多)	46.2	南北朝時代	個人		
4	短刀 銘 備州長船幸光	23.8	室町時代中期	個人		
5	刀 銘 宇多國宗		室町時代後期	個人		
6	刀 無銘 (三原)	69.2	室町時代	個人		
7	脇指 銘 濃州住兼重	50.6	室町時代後期	個人		
8	大身槍 銘 兼則	68.8	室町時代末期	個人		
9	脇指 銘 於武州江戸越前康継	30.8	江戸時代初期	個人		
9 附	蠟色塗合口拵 (康継短刀附属)		江戸時代	個人		
10	重要刀剣 脇指 銘 (葵紋)以南蠻鐵於康継末世劔是也 本多飛騨守成重所持内(立葵紋)	38.3	江戸時代初期	個人		
11	重要刀剣 脇指 銘 (葵紋)以南蠻鐵越前康継	39.2	江戸時代初期	個人		
12	刀 銘 (菊一)山城守藤原國宗	63.3	江戸時代前期	個人		
13	脇指 銘 (菊紋)山城守藤原國清	54.4	江戸時代前期	個人		
14	刀 銘 越前国住兼常	75.2	江戸時代前期	個人		
14 附	石目地塗打刀拵 (兼常刀附属)		江戸時代	個人		
15	刀 銘 大和大掾正則	68.4	江戸時代前期	個人		
16	刀 銘 越前国住包則	70.6	江戸時代前期	個人		
17	刀 銘 近江守継平	74.9	江戸時代前期	個人		
18	脇指 銘 越前住日向守藤原貞次	52.6	江戸時代前期	個人		
19	脇指 銘 越前住日向大掾藤原貞次	32.1	江戸時代前期	個人		
20	脇指 銘 河内守国助	54.8	江戸時代前期	個人		
21	脇指 銘 越後守包貞	52.2	江戸時代前期	個人		
22	短刀 銘 武州住藤原助隣	28.8	江戸時代前期	個人		
23	太刀 銘 清麿/弘化三年八月日	88.5	江戸時代末期	個人		
24	短刀 銘 大阪住月山貞勝謹作/紀元二千六百年記念	25.6	昭和時代	個人		
25	重要刀装 青貝螺鈿鞘魚袋柄打刀拵		江戸時代	個人		
26	篠刻鯨鞘打刀拵		江戸時代	個人		
27	三竦み短刀拵 (島雪斎作)		江戸時代末期	個人		
28	蠟色塗打刀拵 (勝山一捷作)		現代	個人		
29	蠟色塗脇指合口拵 (勝山一捷作)		現代	個人		
30	蠟色塗打刀拵		江戸時代	越葵文庫		
31	金梨子地葵紋蒔絵糸巻太刀拵		江戸時代	越葵文庫		
32	蠟色塗打刀拵		江戸時代	福井市春嶽公記念文庫		
33	石目地塗半太刀拵		江戸時代	福井市春嶽公記念文庫		
34	石地塗青貝梵字入大小拵		江戸時代	福井市春嶽公記念文庫		
35	脇指 銘 備前国住雲重/応安三年六月日	41.2	南北朝時代	越葵文庫		
35 附	石目地塗脇指拵 (雲重脇指附属)		江戸時代	越葵文庫		
36	脇指 無銘 信国 金象嵌銘 寛永四年八月廿一日袈裟落	50.9	南北朝時代	越葵文庫		
36 附	石目地塗脇指拵 (信国脇指附属)		江戸時代	越葵文庫		
37	脇指 銘 備州長船経家作/文口(安)口年二月日	36.7	室町時代前期	越葵文庫		
37 附	金梨子地九曜・桐紋高蒔絵印籠拵 (経家脇指附属)		江戸時代	越葵文庫		
38	脇指 無銘 法城寺国光(長巻直し)	48.5	室町時代	越葵文庫		
38 附	茶皴革包脇指拵 (国光脇指附属)		江戸時代	越葵文庫		
39	刀 銘 (菊紋)山城守藤原國清	70.6	江戸時代前期	越葵文庫		
39 附	海軍軍刀拵 (國清刀附属・未完成)		昭和時代	越葵文庫		
40	脇指 銘 伊勢守藤原國次/越前於松岡	43.0	江戸時代中期	越葵文庫		
40 附	青貝微塵散蛭巻脇指拵 (國次脇指附属)		江戸時代	越葵文庫		

# 刀の各部分の名称



## 拵のいろいろ

刀剣を携帯し使用しやすくするための付属装置全体を「刀装」と呼びます。「拵」とは刀装の様々な形式のことです。太刀や打刀、短刀などの拵は刀身の形状や身につける方法に合わせてつくられており、同様の部分でもそれぞれ別の呼称が使われるものもあります。



### ギャラリートークやります。

(学芸員による展示解説)

9月17日(土)・10月8日(土)  
10月29日(土)・11月23日(水・祝)

各日とも午後2時より、30分程度。特別展「福井の仏像」のギャラリートークと重なる場合は、必要に応じ午後3時から再度行います。

### (次回の展示)

企画展 「日本美術を解剖！ うつつ・写す・映す」

平成28年11月26日(土)～平成29年1月22日(日)

展示解説シート No.98  
平成28年9月14日発行  
福井市立郷土歴史博物館  
〒910-0004 福井市室3-12-1  
電話 0776-21-0489  
F a x 0776-21-1489  
担当：松村知也  
印刷 / 宮本印刷